PETER DAVID BETER・音声書簡 第39号

1978年10月29日

テーマ1 ロシアがボリシェヴィキの敵を熱心に追及

1 リスナーは、ベターが予測した戦争で、一般のアメリカ人が苦しむ理由を尋ねた。



2 ロシア国内でのボリシェヴィキの支配に取って代わる長い秘密闘争があったと主張する。



3 彼はクレムリンの将来を例証するものとして警察の捜査を行った。



4 彼はヨーロッパでドルが購入力を失うという経験を説明した。



5 彼は、より厳しい経済統制と海外への送金の制限を予測した。



6 彼は反ロシア的操作の理論を通じてジョン・ポール・イルの選挙を解釈した。



7 彼はジョン・ポールの死の報告に矛盾する隠された運命を主張した。



8 彼は、遺体の独立した特定とさらなる調査を求めた。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第39号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第39号

1978年10月29日

テーマ2 パニック状態の米国人女性、自殺へ

1 ベターは、戦略的な逆転の疑いに対する反応として、急速なアメリカ軍の後退を描いた。



2 1976年に秘密の水中ミサイル危機について再び主張した。



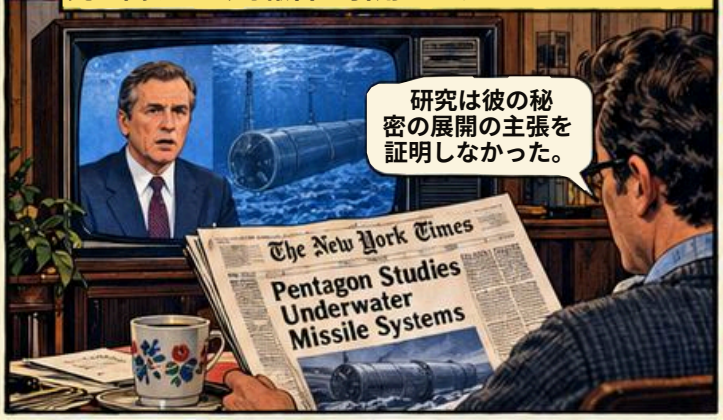
3 リスナーは、彼の警告に反応するようにペンタゴンを強要したと述べました。



4 ジョージ・S・ブラウン将軍との会談と後の政策転換を思い出した。



5 ペンタゴンは水中ミサイルシステムの研究に関する公的報告を引用した。



6 彼は沖合掘削を、自身の疑惑である「デスクトップ・トップ作戦」に結びつけた。



7 彼はアメリカがビーム兵器に興味を持っているという航空ウィーク紙の報告について論じた。



8 彼は、後進は彼が主張するソ連の優越性を克服するものではないと結論付けた。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第39号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第39号

1978年10月29日

テーマ3 戦争の兆しが見えてくる

1 SALTでは、公共のファサードとして、楽観主義と不満が繰り返されている。



2 ポール・ウォーンケの辞任を政策変更と解釈した。



3 訓練を加速させる兆候のひとつとして、より短い基礎訓練を挙げた。 prep-



4 彼はまた、Nifty Nuggetと呼ばれる動員運動を強調しました。



5 彼はノルウェーからの報告を、疑わしいサブクラフト計画と結びつけた。



6 彼はイランがアメリカの武器購入を再考したと報告した。



7 アジアの外交と他国との関係を結び、同盟国を探す。



8 1941年に真珠湾で発せられた警告を思い出すことで終えた。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第39号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。